

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2024.10.31
No.480



業況 BSI 再びマイナス圏へ (2024年7～9月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2024年7～9月期の県内企業の業況実績
2024年10～12月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2024年7～9月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 1.4$ (前期比 3.6 ポイント低下) 2期ぶりにマイナス圏へ
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 青森上昇、津軽、県南低下
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 2期ぶり低下、「出荷高 BSI」 2期ぶり低下
「受注高 BSI」 3期連続低下
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 2期連続上昇
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 3期連続低下、非製造業 2期ぶり上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 6.8$ (当期比 5.4 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2024年10月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 493社

回答企業 295社 (回収率: 59.8%)

(産業別) 製造業 62社 建設業 64社 卸売業 58社 小売業 38社 運輸・サービス業 73社

(地区別) 青森地区 103社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 92社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 100社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI = 「業況良好企業及びやや良好企業の割合」 - 「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-774-1390 担当 : 今井 亮平

1 2024年7～9月期の業況

[1] 業況 ～2期ぶりにマイナス圏へ～

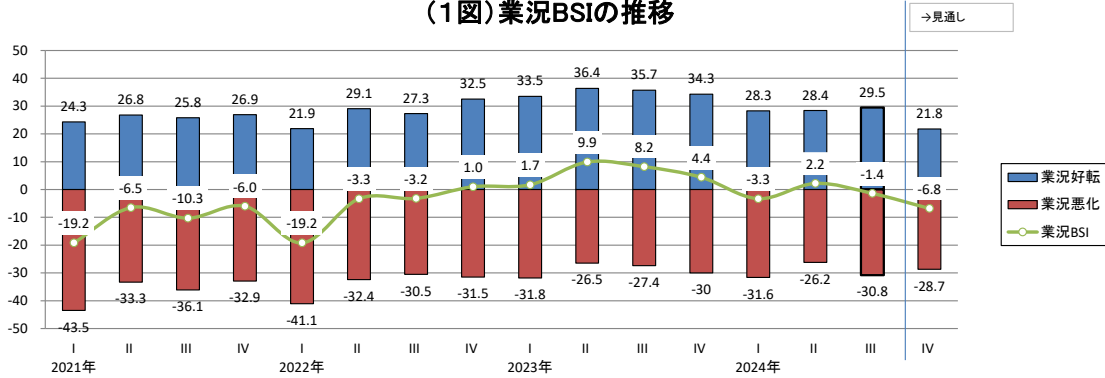
◎全産業「業況BSI」は、△1.4(前期比3.6ポイント低下)2期ぶりにマイナス圏へ

製造業 0.0(同9.0ポイント低下)、非製造業 △1.7(同2.1ポイント低下)

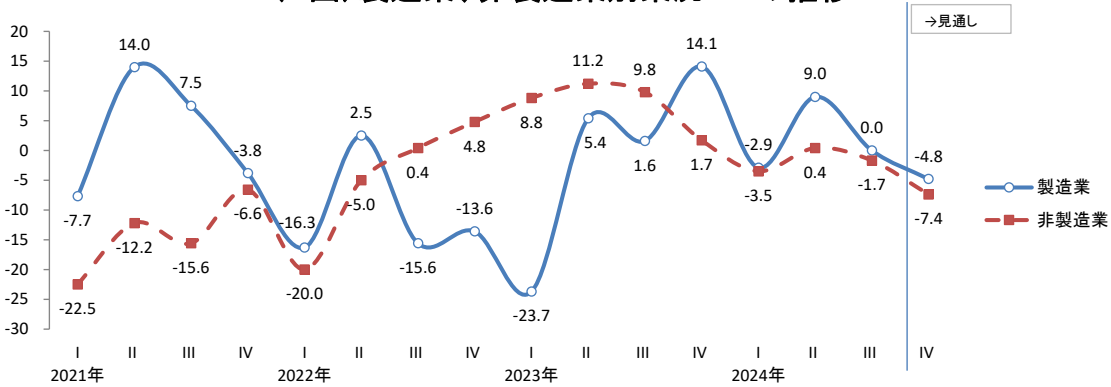
<上昇> 運輸・サービス業 19.2(同4.5ポイント上昇) 道路貨物運送、鉄道などが寄与
建設業 △6.3(同1.1ポイント上昇) 職別工事、設備工事が寄与

<低下> 卸売業 △5.2(同0.7ポイント低下) 機械器具、建築材料などがマイナス寄与
製造業 0.0(同9.0ポイント低下) 飲料・たばこ・飼料、電子部品などがマイナス寄与
小売業 △28.9(同24.6ポイント低下) その他の小売、飲食料品などがマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計	
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2023年7～9月期	1.6	10.3	5.9	-12.8	25.9	9.8	8.2
2023年10～12月期	14.1	4.5	-9.3	0.0	8.6	1.7	4.4
2024年1～3月期	-2.9	-13.0	4.4	-18.8	8.1	-3.5	-3.3
2024年4～6月期	9.0	-7.4	-4.5	-4.3	14.7	0.4	2.2
2024年7～9月期	0.0	-6.3	-5.2	-28.9	19.2	-1.7	-1.4
来期見通し	-4.8	-12.7	-12.1	-28.9	12.5	-7.4	-6.8

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」青森上昇、津軽、県南低下～

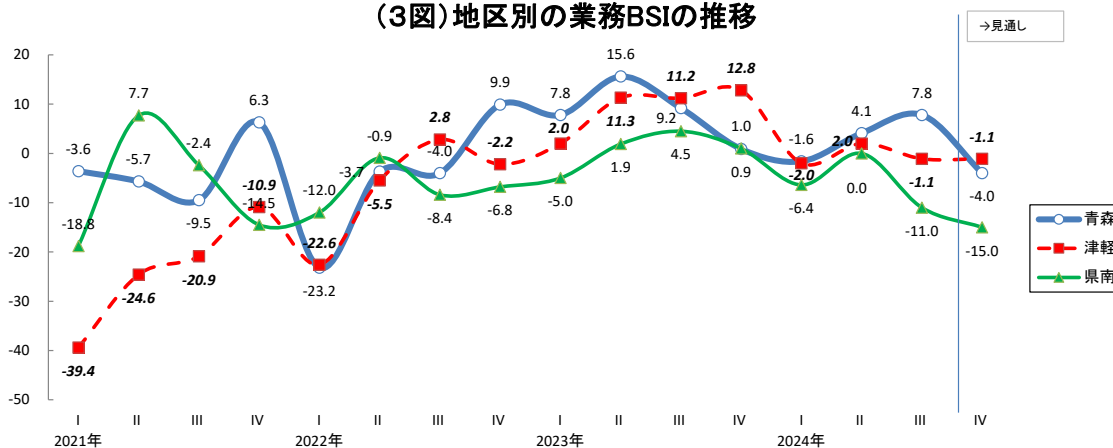
◎青森地区「業況BSI」 7.8（前期比 3.7ポイント上昇）

◎津軽地区「業況BSI」 △1.1（同 3.1ポイント低下）

◎県南地区「業況BSI」 △11.0（同 11.0ポイント低下）



(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2023年7-9月期	9.2	11.2	4.5	0.0	11.8	-17.4	-13.6	11.1	0.0
2023年10-12月期	0.9	12.8	1.0	-10.5	19.0	-13.0	-5.3	13.6	-4.3
2024年1-3月期	-1.6	-2.0	-6.4	-8.7	0.0	-24.0	0.0	9.5	-19.2
2024年4-6月期	4.1	2.0	0.0	4.5	4.8	4.3	9.1	4.8	13.0
2024年7-9月期	7.8	-1.1	-11.0	-15.8	-10.0	-19.0	10.5	-4.8	0.0
来期見通し	-4.0	-1.1	-15.0	0.0	10.0	-14.3	-5.3	9.5	-22.7
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2023年7-9月期	17.8	8.2	14.0	-4.5	-10.5	15.4	3.1	19.6	-3.8
2023年10-12月期	-1.4	0.0	4.1	8.7	10.5	8.3	0.0	15.6	2.1
2024年1-3月期	1.3	-3.5	1.8	0.0	-15.8	-8.0	13.0	8.2	11.8
2024年4-6月期	1.4	6.8	3.8	-20.8	0.0	-24.0	13.0	13.2	5.9
2024年7-9月期	6.7	3.7	-7.4	-21.7	-23.5	-20.8	7.5	4.3	-4.4
来期見通し	3.4	5.6	-3.7	-31.8	-5.9	-20.8	0.0	0.0	4.4
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2023年7-9月期	2.6	9.8	15.2	-0.9	-3.1	-7.5	11.2	7.3	1.8
2023年10-12月期	9.2	2.4	7.4	-0.9	6.0	1.0	5.6	3.6	10.4
2024年1-3月期	10.8	3.2	8.7	-7.6	-14.4	-1.0	10.3	2.0	2.9
2024年4-6月期	1.7	1.0	5.1	-5.9	-6.1	-5.0	3.4	0.0	6.1
2024年7-9月期	15.2	1.1	3.1	-2.0	-5.6	-2.1	2.0	3.4	7.4
来期見通し	-2.1	2.2	-4.2	-1.0	-7.8	-3.2	2.0	2.2	6.4

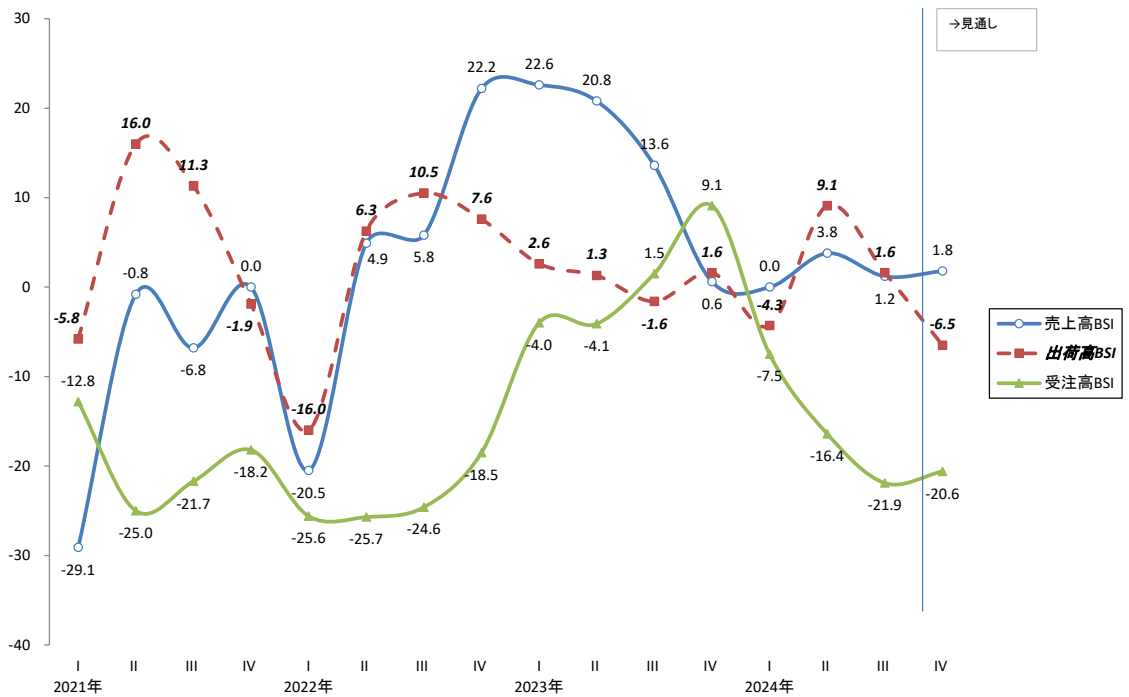
[3] 売上高～2期ぶり低下～、出荷高～2期ぶり低下～、受注高～3期連続低下～

- ◎ 「売上高 BSI」 1.2 (前期比 2.6 ポイント低下) 2期ぶり低下
 - <上昇> 卸売業△12.1(同 1.5 ポイント上昇) その他の卸売、飲食料品などが寄与
 - <低下> 運輸・サービス業 19.4(同 3.9 ポイント低下) 情報サービスなどがマイナス寄与
 - 小売業△13.2(同 11.0 ポイント低下) その他の小売などがマイナス寄与


- ◎ 「出荷高 BSI」 (製造業) 1.6(前期比 7.5 ポイント低下) 2期ぶり低下
 - 電気機械器具、窯業・土石製品、電子部品などがマイナス寄与

- ◎ 「受注高 BSI」 (建設業) △21.9(前期比 5.5 ポイント低下) 3期連続低下
 - 総合工事がマイナス寄与

(4図) 売上高・出荷高・受注高BSI

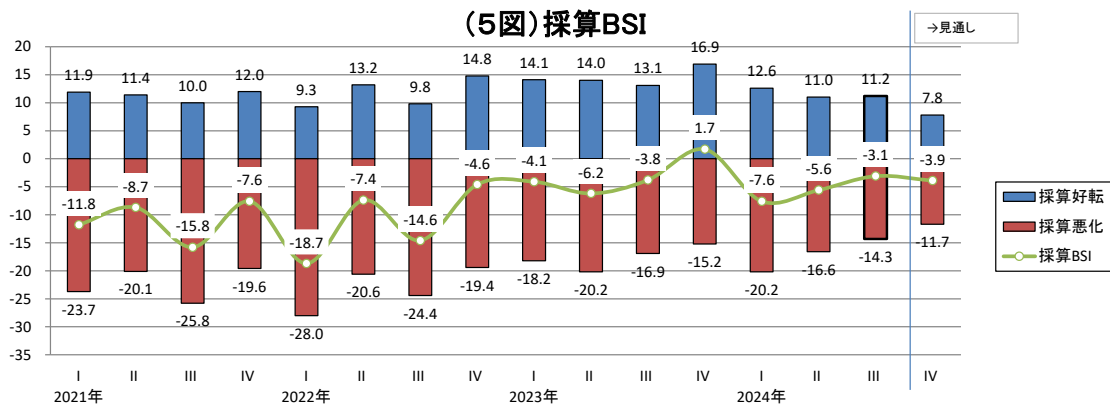


[4] 採算 ～「採算 BSI」2 期連続上昇～


◎全産業「採算 BSI」 $\Delta 3.1$ （前期比 2.5 ポイント上昇）2 期連続上昇 

<上昇> 建設業 $\Delta 1.6$ (同 7.4 ポイント上昇) 職別工事、総合工事が寄与
 運輸・サービス業 1.5(同 5.7 ポイント上昇) 道路旅客運送などが寄与
 卸売業 $\Delta 1.8$ (同 2.7 ポイント上昇) 飲食料品、建築材料などが寄与


<低下> 製造業 0.0(同 1.5 ポイント低下) 食料品、飲料・たばこ・飼料などがマイナス寄与
 小売業 $\Delta 21.1$ (同 5.9 ポイント低下) その他の小売などがマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業 3 期連続低下、非製造業 2 期ぶり上昇～

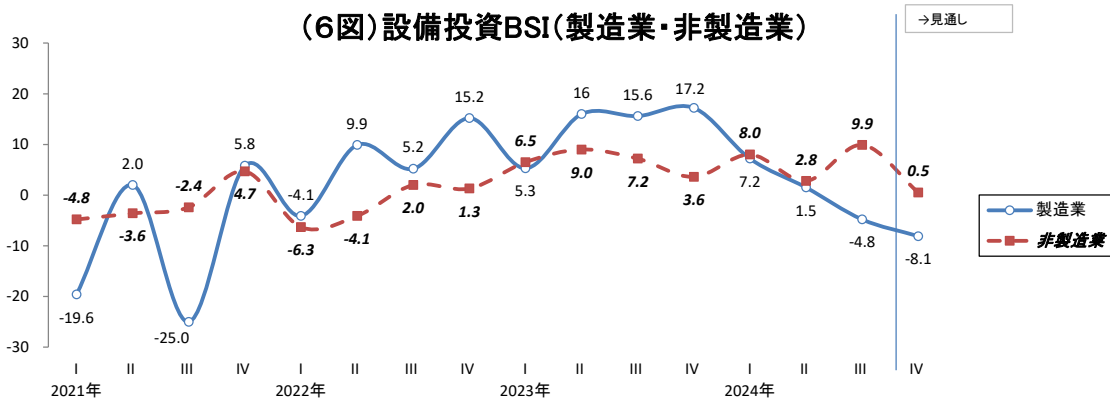
◎「製造業」 $\Delta 4.8$ （前期比 6.3 ポイント低下）3 期連続低下 

印刷、電気機械器具、業務用機械器具、電子部品などがマイナス寄与

◎「非製造業」9.9（前期比 7.1 ポイント上昇）2 期ぶり上昇 

<上昇> 建設業 9.7(同 14.2 ポイント上昇) 総合工事、職別工事が寄与
 卸売業 1.9(同 9.6 ポイント上昇) 建築材料、その他の卸売などが寄与
 運輸・サービス業 24.3(同 3.8 ポイント上昇) 道路旅客運送などが寄与

<低下> 小売業 $\Delta 5.6$ (同 5.6 ポイント低下) 機械器具、飲食料品などがマイナス寄与



2

経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

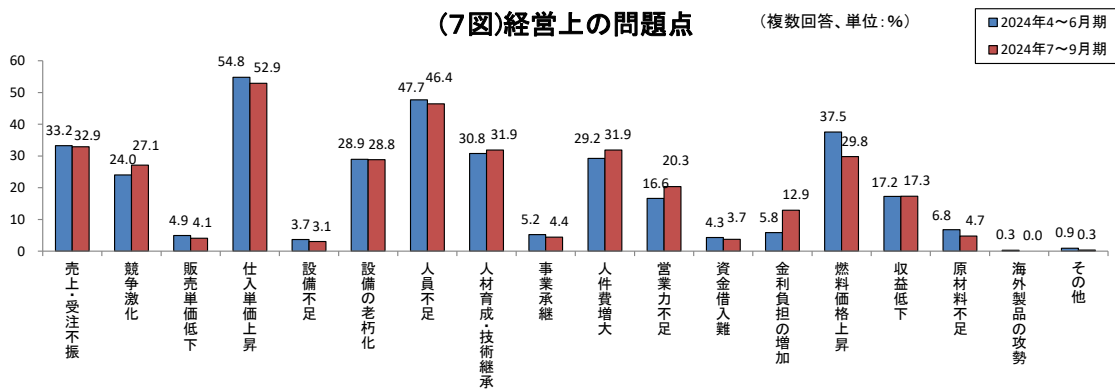
◎「仕入単価上昇」が52.9%と最多

・全産業 「仕入単価上昇」最多 52.9% 次いで「人員不足」46.4%

(製造業) 「仕入単価上昇」最多 66.1% 次いで「設備の老朽化」46.8%

(非製造業) 「仕入単価上昇」及び「人員不足」最多 49.4%

次いで「人材育成・技術継承」33.9%



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2024年10～12月期)の全産業「業況BSI」△6.8(当期比5.4ポイント低下)

<横ばい> 小売業 △28.9(同横ばい)

<低下> 製造業 △4.8(同4.8ポイント低下) 繊維、電子部品などがマイナス寄与

建設業 △12.7(同6.4ポイント低下) 総合工事がマイナス寄与

運輸・サービス業 12.5(同6.7ポイント低下) 専門サービスなどがマイナス寄与

卸売業 △12.1(同6.9ポイント低下) その他の卸売、飲食料品などがマイナス寄与

